

# 愛媛県東中予海域に造成された増殖礁と キジハタ資源の関係についての検証

## 【研究の内容】

東中予海域で15年以上にわたり継続しているJF シェルナースの潜水目視調査の結果と、放流尾数、県内水揚量に関するデータを解析し、愛媛県海域で実施されているキジハタ種苗放流と、水産環境整備事業による増殖場造成が、水揚げ増加にいかに関与しているかを検証しました。

## 【場所・構造物・方法】



カキ殻(左)、ホタテ貝殻(右)の基質を使用

【調査場所】 松山市、今治市、上島町  
増殖礁延べ 506 基を対象

【調査回数】 2002年4月～2018年7月  
延べ 140 回

【設置水深】 5～26m

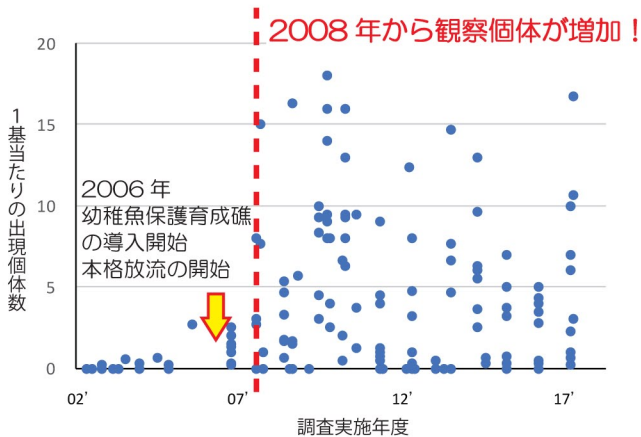
【漁獲統計の整理】

松山市公設水産地方卸売市場の鮮魚統計表より、愛媛県産キジハタの項を県内漁獲傾向の代表値として解析に使用

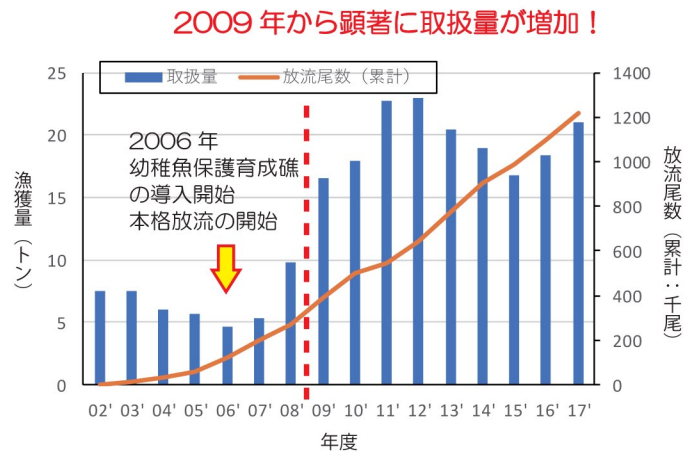


## 【解析結果】

◎ JF シェルナースにおけるキジハタの出現個体数の推移



◎ キジハタ放流尾数と県内産キジハタ取扱量の推移



**種苗放流とその生活史に即した増殖場を整備することで、円滑な資源増産が達成される！**